

市民の会 学習会 第二弾！

「新庁舎に関する公開質問状の内容と回答」

+

「千代川・袋川水系の過去の姿と

今後の災害への影響」

旧市立病院跡地への市庁舎新築移転計画は、現在は実施設計の段階にあり、市の計画によると来年の六月には入札段階に入るとされています。しかし、移転予定地の防災・環境面、発表のたびに大幅に増加し続ける建設費用の面など、従来から指摘されている点に対する市の説明は十分なものとは言えないのが現状です。

当会ではこの移転計画内容を確認するために、先月の9/15に深澤市長宛てに十項目の公開質問状を提出し、10/12に回答を得ました。今回の学習会では、この質問状の内容と市長回答について解説し、市庁舎新築移転計画における問題点を明らかにしていきたいと思います。

近年頻発する豪雨災害に見られるように、防災面で特に懸念されるのは千代川の洪水による水害です。防災についての理解を深めるため、千代川・袋川水系の過去の歴史を長年研究して来られた鳥大地域学部の小玉芳敬教授をお招きして、「鳥取平野の水害史と千代川・袋川の河川特性」、「減災のための地震・活断層の知識」等についてお話していただく予定です。

・学習会の予定内容

第一部 防災面（14～15時）

質問状内容の解説（当会幹事）

「千代川・袋川水系の過去の姿と

今後の災害への影響」

（鳥取大学地域学部 小玉芳敬教授）

質疑応答

第二部 環境・費用面（15～16時）

質問状内容の解説（当会幹事）

質疑応答

会場 鳥取市福祉文化会館 大会議室

日時 10月29日（土）午後2時より

主催 開かれた市政をつくる市民の会（会長：八村輝夫）

<http://sustainabletori.com/> 〒680-0051 鳥取市若桜町39 TEL:090-8247-5488